地域包括ケアの地区展開　令和８年度　上馬　地区アセスメント

人口

面積（ｋ㎡）	人口（人）	人口密度（人／ｋ㎡）	高齢者人口（人）	高齢化率（%）	年少人口（人）	年少人口率（%）	世帯数（世帯）	平均世帯人数（人）	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持者		障害サービス受給者	
										高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯	世帯率（%）	内高齢単身・高のみ世帯率	認定者数（人）	認定率（%）	身体障害者手帳	愛の手帳	自立支援給付	障害児通所給付
1.364	29,552	21,666	5,495	18.59%	2,814	9.52%	18,177	1.63	4,049	1,946	1,051	1,052	22.28%	16.49%	1,156	21.04%	476	121	145	78

傾向

区内２８地区中、高齢化率（６５歳以上）が２５番目、年少人口率（０～１４歳）が２３番目であることから、生産年齢人口（１６歳以上６５歳未満）が比較的多い地区である。高齢単身世帯、高齢者のみ世帯数の割合が高く、増加傾向にある。また介護保険認定率は全国平均（19.9%　2025年度）より高い。

地域活動

町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数					社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録数	生活支援体制整備事業　協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数	
			サロン	子育てサロン	ミニデイ							
5	9,450	24	16	2	6		4	24	61	14	1	

主な活動団体とその取組内容

【町会】上馬東町会、上馬西町会、上馬北部町会、上馬・駒沢明和会、駒沢親和会
【高齢者クラブ】駒留なごみの会、駒沢互楽会
【ミニデイ】ひまわり、コスモスの会、おとこの台所上馬、藤の会、すこやかクラブ、あじさいクラブ
【地域デイサービス】青空サロン
【サロン】16団体
【その他】こまざわスポーツ・文化クラブ（総合型地域スポーツクラブ）、なんじゃもんじゃの会（ボランティア団体）、駒沢ウェルネスセンター（民間事業者）

生活支援

地域密着型サービス							ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム	
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム						うち、特定施設入居者生活介護
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1

障害者・児　通所系・共同生活援助等

区立駒沢生活実習所、Navioけやき（就労継続支援B型）、グディ（就労移行支援）、ヒーリングセンター世田谷（自立訓練）
居宅介護支援（ケアプラン駒沢、駒沢診療所、母の手ケア、ウェーブ、在宅ケアサービスもえぎ）
通所介護（デイサービスセンターいろどり、デイ・ホーム上馬、ライフタイム上馬）
訪問介護（びおとーぷ、しんあいケアセンター、もえぎ、コスモス）

障害相談支援機関・相談支援事業所

Navioけやき（就労継続支援B型）

医療

医療機関、訪問看護等

駒沢病院（2次救急病院）、診療所・クリニック（26か所）※うち在宅療養支援診療所（6か所）
訪問看護ステーション（1か所）

子ども・教育	児童館	弦巻（四者連携館）、野沢
	その他、児童施設	社会福祉法人東京育成園（児童福祉施設）
	おでかけひろば	つきの木ひろば、おでかけひろば上馬
	保育施設	区立上馬保育園、オリービア保育園、キッズスマイル世田谷上馬、駒沢こだま保育園、三茶こだま保育園、フロンティアキッズ上馬、ミアヘルサ保育園ひびき上馬、モニカ三軒茶屋園（以上認可園）
	幼稚園	コドモの園幼稚園
	新ＢＯＰ	駒沢、弦巻、三軒茶屋、松丘、旭、中里、駒繋、中丸
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	駒沢、三軒茶屋、旭、中里、弦巻
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	駒沢
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	学校法人駒澤大学、シモゾノ学園国際動物専門学校
	子どもに関するその他の事項	
	世田谷こども食堂・上馬、きしょうこども食堂、ロゼット食堂（以上子ども食堂拠点）、こまウェル食堂（駒沢ウェルネスセンター運営）、しおくまハウス、子育てサロンドット、みんぷれ上馬学童クラブ	
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
公共施設	図書舘	所在なし
	地区会館、区民集会所など	上馬地区会館、中里地区会館、上馬高齢者集会所

住まい・環境・防災

主な公園・緑道・広場	小泉公園、駒留公園、上馬公園、蛇崩川緑道、上馬パンダ広場、上馬１やまもも広場、松之木都市林

土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）

国道２４６号線沿いに高層マンションが点在する。
国道から少し離れると閑静な住宅街が広がる。
上馬１丁目には木造住宅密集地域がある。
弦巻通りを底として国道方面に向かう上り坂がきつい。
地区の南部には都立駒沢オリンピック公園が隣接するほか、地区内には小規模ながら区立公園、身近な広場も点在し、活動や憩いの場になっている。

交通の便に関する事項（鉄道・道路）

鉄道は地区のほぼ中央に東急田園都市線駒沢大学駅があり、東西に通じている。一方、道路は国道２４６号線、都道環状７号線、首都高速道路３号線が地区内で交差し、地区が大きく４つに分割されている原因になっている。また、環状７号線、都道世田谷通り、駒沢公園通り、弦巻通りにはバス路線が通ずる。比較的、公共交通機関の便に恵まれている。

産業に関する事項（買物・商店街などを含む）

駒沢大学駅周辺、上馬交差点周辺や上馬１丁目中里通りに商店街が形成されており、令和７年１１月には駒沢大学駅前に新たにアウトモール型商業施設がオープンした。一方、地区北部には商店が少なく、日常の買い物が不便なエリアもある。

防災　→　各地区の地区防災計画を参照

地区課題解決の取組み

地区ビジョン
・災害時に助け合える安全、安心なまち ・高齢者と子どもにやさしいまち ・みどりが多く環境のよいまち

課題、取組みの方向性
地域活動の担い手の高齢化や、新たな住民の参加が促進しにくい現状があり、将来的な活動の継続や活性化が危ぶまれる。 そこで、地区情報連絡会、見守りネットワーク会議、防災塾等でつながった人的ネットワークや民間企業、大学等の地域資源と連携し、誰もが気軽に参加できる地域活動や防災イベントを開催することで新たな担い手となる現役世代等の関心や参加を促していく。
上馬地区は児童館未整備地区のため弦巻児童館が四者連携会議を担っているが、上馬地区住民にとって距離的な要因から、気軽に利用することが難しい状況である。 そこで、上馬地区にある施設や関係団体と連携し交流会を行うなど、地区の子育て支援資源の周知や居場所づくりの創出に努める。
地域コミュニティの希薄化により、世代を超えた交流の機会が不足し、住民同士の見守りの目や災害時の協力といった意識や関心が低い。 そこで、子どもから高齢者などさまざまな世代、特性を持つ人々が広く交流できるイベントを実施し、地域の繋がりの強化と地区住民同士の助け合いの意識の醸成に努めていく。
国道２４６号線と都道環状７号線の交差による地区内の分断や高低差などにより高齢者の往来が難しいなか、相談・交流・活動や買い物の場が少ないエリアが存在している。 そこで、気軽に立ち寄れる居場所「上馬カフェ」の開催や高齢者住宅での懇談会、出張型介護予防講座の開催による身近な場所での相談・交流できる機会の創出、移動販売事業の実施による買い物難民の解消を図るとともに、これらの取組みを通して、潜在的なニーズ・問題を抱えている地区住民の把握に努めていく。

参加と協働の地域づくりの取組み内容（参加と協働を基盤とした地区課題への取組み）	
①	地区情報連絡会や見守りネットワーク会議等で地区の防災や福祉課題を話し合うことを通して、町会や地区活動団体、専門機関との連携協力、情報交換を拡充していく。
②	子ども・若者、子育て世代、高齢者、障害者などあらゆる世代や特性を持つ住民の地域交流のきっかけとして、多世代交流の場（みんなの居場所）を、四者、地域のボランティア等とともに運営していく。
③	上馬複合施設１階の地区住民作品展示コーナーを通して、展示団体の創作活動と地区住民同士の交流の活性化を促す。
④	民間企業やNPO法人、小中学校、専門学校、大学等と連携し、それぞれのノウハウやネットワークを活かしたまちづくり、防災活動に取組んでいく。